

平成26年度の事業報告書

特定非営利活動法人水環境研究所

1 事業の成果

1-1 特定非営利活動に係る事業の成果

(1) 湧水の水質調査研究に関する事業

A. 印旛沼流域の還元的湧水の水環境への役割調査（その1）

我々は4年間の「畔田沢の水環境状況調査」で明らかにされた畔田沢の特徴である還元的環境と、佐倉市の公共用水域で上位に位置づけられる畔田沢の水質との関連性に注目し、還元的環境における水質浄化作用の可能性を究明することを目的とし、印旛沼流域の谷津田の水環境調査を実施した。本調査は、（公財）印旛沼環境基金の助成対象事業である。

【成果】

本年度の調査概要を表-1に、調査地点を図-1に示す。

表-1 調査概要

調査日	夏季調査：9月6日 冬季調査：11月30日	
調査地点	印旛沼流域の谷津田（菖蒲谷津、畔田谷津、天神谷津）	
調査地点	菖蒲谷津3地点、畔田谷津3地点、天神谷津3地点	
調査項目	水質調査	現地測定項目：pH、酸化還元電位、パックテスト（2価鉄）、水温、電気伝導率 公定法分析：全窒素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、アンモニア性窒素、溶存酸素（DO）COD、
	流量	（電磁流速計を使用、冬季調査のみ）、植物調査、水生生物調査



図-1 調査地点位置

本調査の対象となった谷津田では、湧水が湿地を形成し、湧水は湿地を經由して水路に流出している。本調査では湿地における脱窒効果を検証するために、湿地に流入する湧水と湿地から流出する水を採取し、窒素濃度の変化と酸化還元環境を調査した。図-2に菖蒲谷津、畔田谷津、天神谷津における湧水及び湿地の分布と窒素及び酸化還元電位の測定値を示す。

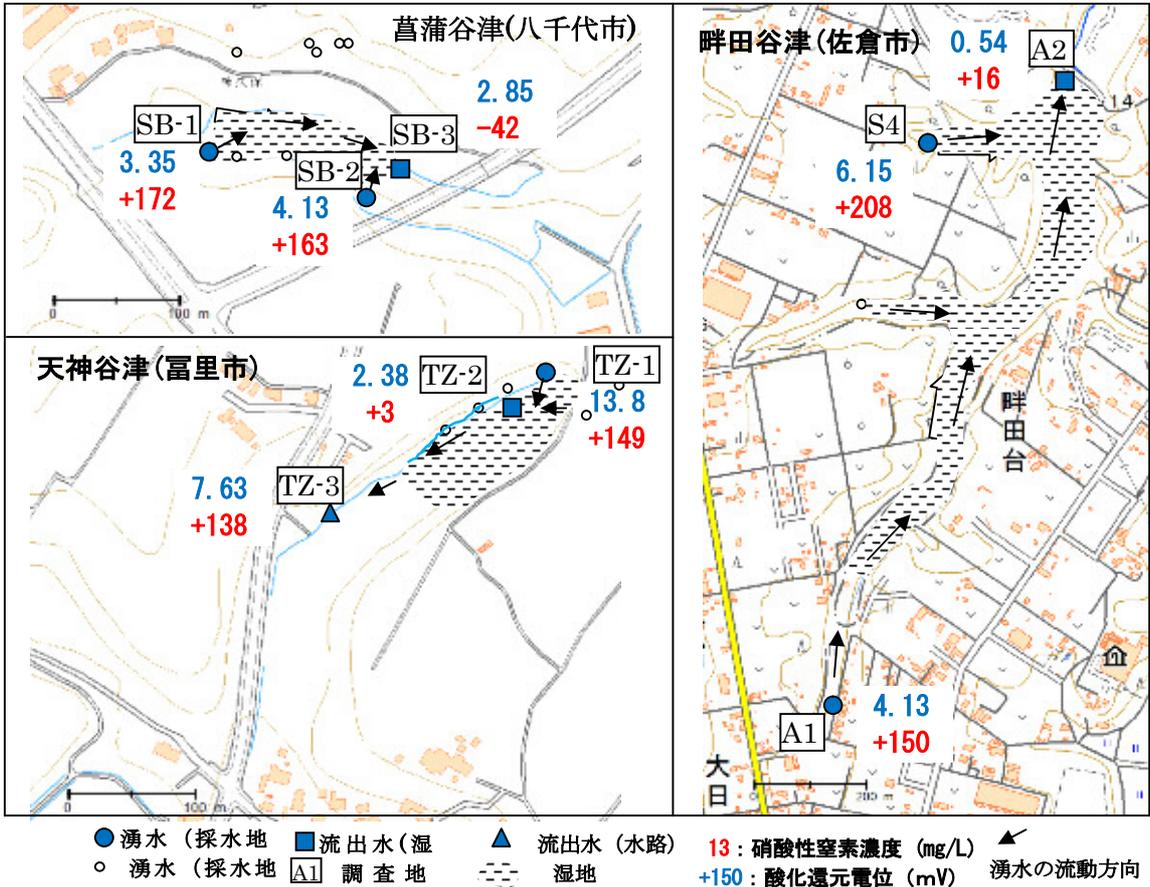


図-2 谷津田の硝酸性窒素濃度と酸化還元電位の測定結果

図-2より、各谷津田とも湧水の硝酸性窒素濃度は湿地を經由した流出水に比較し濃度が高く、酸化還元電位は湧水が酸化的環境を、湿地からの流出水は還元的環境にあることを示した。これらの結果より、本調査の谷津田では硝酸性窒素濃度の減少には、湿地において還元的環境が形成され脱窒が関与している可能性が考えられる。

一般に、水田では還元環境が形成され、脱窒に寄与しているといわれている。一方、放棄田が多い谷津田においても、湿地化により水田と同様に脱窒作用が期待され、湧水の保全とともに湿地の効果についてさらに検証を進める必要がある。



試料採取（菖蒲谷津）



流量測定（天神谷津）

B. 印旛沼流域湧水定期調査

西印旛沼と北印旛沼流域の湧水地点 123 箇所についてモニタリング調査を毎月 1 回実施した。湧水の水質や水量が周辺環境の指標としての役割を担っていることから、これらの調査を継続することにより、自然環境の保全に資する貴重なデータを得ることができると期待される。

(2) 湧水湧出地周辺における生物相の調査に関する事業

印旛沼流域の還元的湧水の水環境への役割調査（その 1）の一環として谷津田の生物相調査を実施した。

(3) 湧水湧出地周辺の地質調査に関する事業

当期は事業の実施に至らなかった

(4) 水環境の保全・普及啓発に関する事業

A. 公開学習会「印旛沼セミナー 空からみた印旛沼」

外部講師を招き、会員並びに一般者向けのセミナーを開催した。

実施年月日：平成 26 年 12 月 13 日 午後 1:00～4:00

会場：ミレニアムセンター佐倉 ホール

講師：近藤 昭彦氏



講師: 近藤 昭彦 先生

千葉大学環境リサーチ・センター 教授
 自然史の専門家として知られる近藤先生は、また、動物園としても知られる。その専門分野である動物の繁殖やエリートセンシングを駆使して、動物園の繁殖成功を導きながら、動物の保全にも取り組まれています。動物園の保全をわかりやすく、面白くお話しさせていただきます。

自己紹介

1962 千葉大学理学部理学科
 「水圧流下式の貯水機構」で鳥居博士に師事。博士課程修了後、東京大学理学部理学科にて博士号取得。
 1986 筑波大学大学院博士課程動物学専攻修了
 「The Role of the Animal's Behavior in the Evolution of the Animal's Behavior」で博士号取得。
 1985-1987 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 助教授
 1987-1990 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 1992-1995 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 1995-1997 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 1997-2000 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2000-2003 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2003-2006 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2006-2009 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2009-2012 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2012-2015 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2015-2018 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2018-2021 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2021-2024 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2024- 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授

〒278-8501 千葉県佐倉市佐倉 1-1-1
 電話: 0476-85-1111
 E-Mail: info@inubori.ac.jp URL: http://www.inubori.ac.jp



自己紹介

1962 千葉大学理学部理学科
 「水圧流下式の貯水機構」で鳥居博士に師事。博士課程修了後、東京大学理学部理学科にて博士号取得。
 1986 筑波大学大学院博士課程動物学専攻修了
 「The Role of the Animal's Behavior in the Evolution of the Animal's Behavior」で博士号取得。
 1985-1987 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 助教授
 1987-1990 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 1992-1995 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 1995-1997 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 1997-2000 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2000-2003 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2003-2006 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2006-2009 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2009-2012 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2012-2015 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2015-2018 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2018-2021 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2021-2024 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授
 2024- 筑波大学理学部理学科 動物学専攻 教授

配布ポスター

講演資料



講師: 近藤昭彦氏



会場の状況

(5) 水資源の研究・保全・利活用に関する事業

A. 湧水モニタリング調査

平成 22 年度に出版した「ちばの湧水めぐりー湧き水から訪ねる千葉の自然と文化ー」に掲載した湧水地点から選定した 58 箇所のほか、新規調査地点 8 地点を加え県内の湧水モニタリング調査を実施した。調査項目は、pH、電気伝導率、水温、パックテストによる硝酸性窒素濃度を測定した。

【調査概要】

調査地点数：66 箇所

調査項目：pH、水温、電気伝導率、流量、植生、水生生物、硝酸性窒素(パックテスト)

調査期間：平成 26 年 9 月～平成 26 年 12 月 調査地点リストは下表のとおり



調査風景（船戸の森湧水）



調査風景（大下の湧水）



調査風景（神余の弘法井戸）



調査風景（大貫の湧水）

表2. 湧水モニタリング調査地点リスト

エリア	モニタリング No.	ちばの湧水めぐり掲載番号	名称	エリア	モニタリング No.	ちばの湧水めぐり掲載番号	名称
印旛沼	IBN-1	1	加賀清水	九十九里	kjk-1	71	猿田神社裏の湧水
印旛沼	IBN-2	2	上座公園湧水群 a	九十九里	kjk-2	72	石尊様
印旛沼	IBN-3	3	西御門の湧水 (2)	九十九里	kjk-3	74	龍福寺の湧水
印旛沼	IBN-4	6	くもの井	九十九里	kjk-4	75	冷水大師
印旛沼	IBN-5	7	勝間田の池	九十九里	kjk-5	77	安久山湧水群その2
印旛沼	IBN-6	8	米戸の湧水	九十九里	kjk-6	81	中白清水
印旛沼	IBN-7	15	吉岡の湧水	九十九里	kjk-7	85	御成り街道の湧水
印旛沼	IBN-8	18	長町の清水	九十九里	kjk-8	86	熊野の清水
印旛沼	IBN-9	19	武西の湧水	九十九里	kjk-9	88	かくれ水
印旛沼	IBN-10	22	福良の泉	九十九里	kjk-10	H25 新規	銚子市春日台
印旛沼	IBN-11	23	沢山の泉	九十九里	kjk-11	H26 新規	小堤の名水
印旛沼	IBN-12	26	乳子清水	外房	SB-1	89	駒返しの水
印旛沼	IBN-13	27	物木の湧水	外房	SB-2	90	行屋井戸
印旛沼	IBN-14	H25 新規	佐倉市大田ピオトープ	外房	SB-3	91	清澄水
印旛沼	IBN-15	H25 新規	大仏頂寺弘法の瀧	外房	SB-4	94	原の下湧水
印旛沼	IBN-16	H25 新規	山之田谷津の湧水	外房	SB-5	96	灰汁井戸
内房	UB-1	59	姉崎神社の御神水	外房	SB-6	97	大貴の湧水
内房	UB-2	62	水神谷津湧水群	外房	SB-7	98	神余の弘法井戸
内房	UB-3	63	黄和田畑湧水	手賀沼	TGN-1	28	船戸の森湧水
内房	UB-4	64	延命水	手賀沼	TGN-2	29	月影の井
内房	UB-5	66	滝不動尊	手賀沼	TGN-3	31	大下の湧水
内房	UB-6	68	いっせんぼく湧水	手賀沼	TGN-4	32	四季の丘湧水
内房	UB-7	70	三保の稲荷	手賀沼	TGN-5	33	小袋池
内房	UB-8	H25 新規	袖ヶ浦市鐘ヶ淵池	手賀沼	TGN-6	33	弁天池
内房	UB-9		月出の清水	手賀沼	TGN-7	35	増尾湧水
内房	UB-10		第二柳川トンネルの湧水	手賀沼	TGN-8	H26 新規	高野山桃山公園の湧水
内房	UB-11	H26 新規	牛久	利根川	TNR-1	36	権五郎目洗いの池
奥東京湾	OTK-1	46	滝不動	利根川	TNR-2	37	おやは古酒子は清水
奥東京湾	OTK-2	48	羅漢の井	利根川	TNR-3	39	長寿水
奥東京湾	OTK-3	49	大町公園の湧水	利根川	TNR-4	40	横山清水
奥東京湾	OTK-4	50	21世紀の森と広場の湧水	利根川	TNR-5	43	香取神宮の湧水
奥東京湾	OTK-5	52	宮の下湧水	利根川	TNR-6	44	法乳泉
奥東京湾	OTK-6	56	大藪池の湧水				
奥東京湾	OTK-7	57	村田川湧泉				

B. 印旛沼体験フェアのブース出展

平成26年10月26日、佐倉市ふるさと広場で開催した「印旛沼体験フェア」に出展し、印旛沼流域の湧水のポスターによる紹介のほか、出版物の展示、及び湧水や井戸水のパックテストによる簡易水質測定を行った。



展示ブースの状況



パックテストの体験コーナー

(6) アクア・ミュージアム館の建設と運営に関する事業

当期は事業の実施に至らなかった。

1-2 その他の活動に係る事業の成果

当法人では平成 25 年度より「その他の事業」に該当する事業は設けていない。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（円）
湧水の水質調査研究に関する事業	印旛沼流域湧水定期調査	延べ60日。 各月5日間実施	西印旛沼流域及び 北印旛沼流域の12 市町村	延120名 (平均2名/日)	会員 23名 市民一般多数。 環境保全活動に係る 市民、団体	29,520
	印旛沼流域の還元的湧水 の水環境への役割調査 (その1)	平成26年4月～平成 27年1月	佐倉市	延12名	会員 23名 市民一般多数。 環境保全活動に係る 市民、団体	97,904
水環境の保全・普及 啓発に関する事業	公開学習会 「空からみた印旛沼」	平成26年12月13日	佐倉市	延べ3名	会員 23名 市民一般30名。 環境保全活動に係る 市民、団体	21,026
	年報発行	平成26年12月1日	佐倉市	延べ10名	会員 23名 市民一般多数。 環境保全活動に係る 市民、団体	61,992
水環境の水資源の 研究・保全・利活用 に関する事業	湧水モニタリング調査	平成26年9月～12月	千葉県全域	延20名	会員 23名 県民一般多数 環境保全活動に係る 市民、団体	96,891
	印旛沼体験フェア	平成26年10月26日	佐倉市	延べ9名	佐倉市民他 30名	3,500

(2) その他の事業 対象事業なし

法人名： 特定非営利活動法人水環境研究所

活動計算書

平成26年 4月 1日 ～ 平成27年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	165,000	
活動会員受取会費	0	165,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	138,381	138,381
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	105,000	105,000
4. 事業収益		
水質調査研究事業	0	
生物相調査事業	0	
地質調査事業	0	
普及啓発事業	0	
調査・利活用事業	0	
アクアミュージアム事業	0	0
5. その他収益		
受取利息	36	
立替	104,760	104,796
経常収益計		513,177
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
研修費補助	3,000	
賃借料	19,500	
福利厚生費	36,000	
諸謝金	10,000	
旅費交通費	57,270	
消耗品費	12,993	
雑費	500	
接待費	4,818	
委託費	166,752	
その他経費計	310,833	
事業費計		310,833
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費	0	
法定福利費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
諸会費	2,000	
租税公課	70,005	
印刷製本費	5,209	
諸謝金	10,800	
消耗品費	20,162	
通信運搬費	31,830	
雑費	10,300	
会議費	44,987	
支払手数料	864	
保険料	9,763	
その他経費計	205,920	
管理費計		205,920
経常費用計		516,753
当期正味財産増減額		△ 3,576
前期繰越正味財産額		502,583
次期繰越正味財産額		499,007

法人名： 特定非営利活動法人水環境研究所

貸借対照表

平成27年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	499,007		
流動資産合計		499,007	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			499,007
II 負債の部			
1. 流動負債			
立替金		104,760	
流動負債合計		104,760	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			104,760
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		502,583	
当期正味財産増減額		△ 3,576	
正味財産合計			499,007
負債及び正味財産合計			603,767

法人名： 特定非営利活動法人水環境研究所

財産目録

平成27年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	17,891		
郵貯銀行	194,125		
千葉銀行	286,991		
流動資産合計		499,007	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			499,007
II 負債の部			
1. 流動負債		104,760	
流動負債合計		104,760	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			104,760
正味財産			394,247

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サー
- (3) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	事業部門				事業部門計	管理部門	合計
	水質調査研究事業 生物相調査事業 地質調査事業	普及啓発 事業	調査・利活用 事業	アクアミュージアム 館 建設・運営			
I 経常収益							
1. 受取会費						165,000	165,000
2. 受取利息						36	36
3. 立替金						104,760	104,760
4. 受取助成金等	105,000				105,000		105,000
5. 事業収益	0	0	0	0	0		0
6. 受取寄付金	43,754	12,720	67,063	0	123,537	14,844	138,381
経常収益計	148,754	12,720	67,063	0	228,537	284,640	513,177
II 経常費用							
(1) 人件費							
研修費	0	0	0	0	0	0	0
事業費	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
研修費		3,000			3,000		3,000
旅費交通費	5,000	3,000	49,270		57,270		57,270
賃借料			19,500		19,500		19,500
消耗品費	11,664	208	1,121		12,993		12,993
福利厚生費	6,000		30,000		36,000		36,000
諸謝金		10,000			10,000		10,000
雑費			500		500		500
接待費		4,818			4,818		4,818
委託費	104,760	61,992			166,752		166,752
諸会費					0	2,000	2,000
租税公課					0	70,005	70,005
印刷製本費					0	5,209	5,209
通信運搬費					0	31,830	31,830
消耗品費					0	20,162	20,162
諸謝金					0	10,800	10,800
雑費					0	10,300	10,300
会議費					0	44,987	44,987
支払手数料					0	864	864
保険料					0	9,763	9,763
その他経費計	127,424	83,018	100,391	0	310,833	205,920	516,753
経常費用計	127,424	83,018	100,391	0	310,833	205,920	516,753
当期経常増減額	21,330	△ 70,298	△ 33,328	0	△ 82,296	78,720	△ 3,576

前事業年度の役員名簿

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

特定非営利法人水環境研究所

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	瀧 和夫	八千代市大和田新田94-99	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	今橋 正征	習志野市香澄1-3-7-405	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	中村 正直	市原市ちはら台南6-9 サウスヒル中央6-103	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	堀田 和弘	市川市東国分2-7-1	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	今井 正臣	八街市榎戸270-2	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	白鳥 孝治	千葉市中央区新千葉3-2-29	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	岩井 久美子	千葉市花見川区こてはし台3-19-18	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	田村 嘉之	千葉市緑区おゆみ野4-46-17 サニーコートおゆみ野201号	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	山濱 裕	千葉市美浜区高洲2-4-8-510	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	辻 隆司	佐倉市江原新田30-4ブルーポイント203	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
理事	湯浅 岳史	練馬区春日町5-20-33 スターヴィラB-103	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
監事	松岡 義浩	千葉市若葉区千城台北1-13-2	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし
監事	木津 利矩	市原市草刈190	平成26年5月18日～平成28年5月17日	なし

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利法人水環境研究所

氏名	住所又は居所
福島 幹生	千葉市中央区中央港1-11-1
湯浅 岳史	多摩市鶴牧3-2-1507
松岡 義浩	千葉市若葉区千城台北1-13-2
高橋 正昭	佐倉市畔田280
梅里之朗	佐倉市大崎台3-17-5
古野 邦雄	千葉市花見川区こてはし台6-41-8
今井康晴	千葉県船橋市二和西1-9-5-202
井野智視	八街市榎戸805
木津 利矩	市原市草刈190
藪内 俊光	船橋市本町4-31-23